

NEWS

～レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞 2017年11月度発表～ 米津玄師が二冠！『BOOTLEG』がアルバム首位 収録楽曲である「灰色と青(+菅田将暉)」もシングル1位獲得！

株式会社レコチョク(本社:東京都渋谷区渋谷、代表取締役社長:加藤裕一、以下「レコチョク」)は、「レコチョクアワード 月間最優秀楽曲賞 2017年11月度」を発表いたします。

「レコチョクランキング」は米津玄師「灰色と青(+菅田将暉)」が初の1位を飾りました。この楽曲は、米津玄師のアルバム『BOOTLEG』のリード曲。米津玄師と菅田将暉という奇跡の同世代タッグによる楽曲で、2017年10月11日(水)より配信が開始されました。幼少時代を共にした友人同士が、大人になりすれ違う日々の中で、離れていても奇跡的に重なる瞬間を描いたこの楽曲は、米津が楽曲制作するにあたり、菅田将暉以外には考えられず、直接話にいったところ、二人が意気投合し、今回のタッグへとつながりました。

10月18日(水)発表の週間ランキングでは4位に初登場、その後もトップ10以内を推移。米津玄師のアルバムが11月1日(水)に発売された後は、11月8日(水)、15日(水)発表の週間ランキングでは2位に再上昇、その後も2週連続4位にランクインするなど、11月度に一番ダウンロードされた楽曲となりました。

「アルバムランキング」は米津玄師『BOOTLEG』が初の1位を獲得。このアルバムは、前作『Bremen』から約2年ぶりのフル・アルバムです。レコチョクランキングで11月度1位を獲得した「灰色と青(+菅田将暉)」をはじめ、躍動的なリズムトラックに、本人のダンスが初披露され話題となった「LOSER」、ルルーヴ No.9～漫画、9番目の芸術～公式イメージソング「ナンバーナイン」、TVアニメ「3月のライオン」エンディングテーマ「orion」、TVアニメ「僕のヒーローアカデミア」のオープニングテーマ「ピースサイン」といったシングル4曲を収録。さらに、初音ミク10周年「マジカルミライ2017」テーマソングとして、ハチ名義で発表をした「砂の惑星」のセルフカバー、映画「打上げ花火、下から見るか？横から見るか？」主題歌として作詞・作曲・プロデュースした「打上花火」のセルフカバーを含む全14曲が収録されています。

11月1日(水)の配信開始以来、11月8日(水)、15日(水)発表の週間ランキングでは2週連続1位、その後も5位以内にランクインし、11月度のアルバムランキングで1位を獲得しました。

米津玄師は、現在、自身最大規模の15都市20公演全国ホールツアー「米津玄師 2017 TOUR / Fogbound」を開催中、追加公演として2018年1月9日(火)、10日(水)には初の日本武道館公演も予定しているなか、アルバムもロングヒットとなりそうです。

●レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞 2017年11月度 (2017年12月1日発表)

レコチョクランキング



1位:「灰色と青(+菅田将暉)」米津玄師 (2017年10月11日配信)

- 2位:「奇蹟」Uru
3位:「打上花火」DAOKO×米津玄師
4位:「Here」JUNNA
5位:「Hero」安室奈美恵

アルバムランキング



1位:『BOOTLEG』米津玄師 (2017年11月1日配信)

- 2位:『LOVE it』西野カナ
3位:『15YEARS -BEST HIT SELECTION-』globe
4位:『アンコール』back number
5位:『MY 舞☆TONIGHT/MIRACLE WAVE』Aqours

※1.レコチョクランキングとは・・・レコチョクで配信しているダウンロード(シングル、ハイレゾシングル)を合算した総合ランキングです。

※2.アルバムランキングとは・・・レコチョクで配信しているダウンロード(アルバム)を合算した総合ランキングです。

※レコチョクアワードとは・・・対象期間中の対象種別それぞれのダウンロード数を集計し、最も多くダウンロードされた楽曲を表彰するレコチョクオリジナルアワードです。